



2021年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年4月14日

上場会社名 株式会社三機サービス 上場取引所 東
 コード番号 6044 URL http://www.sanki-s.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 北越 達男
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 藤本 英紀 TEL 079-289-4411
 四半期報告書提出予定日 2021年4月14日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年5月期第3四半期の連結業績（2020年6月1日～2021年2月28日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年5月期第3四半期	8,402	△2.9	121	△37.1	124	△35.9	74	△46.9
2020年5月期第3四半期	8,651	4.4	192	△53.7	194	△53.9	139	△51.9

(注) 包括利益 2021年5月期第3四半期 84百万円 (△25.3%) 2020年5月期第3四半期 113百万円 (△60.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年5月期第3四半期	12.52	-
2020年5月期第3四半期	23.73	23.70

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年5月期第3四半期	4,931	2,861	58.0	481.47
2020年5月期	4,847	2,877	59.2	486.39

(参考) 自己資本 2021年5月期第3四半期 2,861百万円 2020年5月期 2,867百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年5月期	-	0.00	-	25.00	25.00
2021年5月期	-	0.00	-	-	-
2021年5月期（予想）	-	-	-	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

配当予想の修正につきましては、本日（2021年4月14日付）で別途公表しております「2021年5月期業績予想および配当予想の修正（復配）に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 2021年5月期の連結業績予想（2020年6月1日～2021年5月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,400	△2.4	230	△43.4	233	△43.0	138	△49.4	23.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正につきましては、本日（2021年4月14日付）で別途公表しております「2021年5月期業績予想および配当予想の修正（復配）に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）SANKI-SONADEZI JOINT STOCK COMPANY

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2021年5月期3Q	5,943,485株	2020年5月期	5,896,085株
2021年5月期3Q	789株	2020年5月期	189株
2021年5月期3Q	5,912,313株	2020年5月期3Q	5,878,684株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、個人消費、設備投資、輸出が急激に減少するなどマイナス成長が続いております。また、国内外で段階的な経済活動再開の動きが見られるものの、変異ウイルスの拡大やワクチン普及の遅れ等の懸念材料を抱えており、依然として先行きは不透明な状況にあります。

当社グループを取り巻くメンテナンス業界におきましては、設備の維持管理コストを減少させるための省エネ提案や、突発的な故障の発生を減少させるための保全メンテナンスの要望が多くなってきており、また、当社グループが注力している小売業や飲食業を中心とした多店舗展開企業では、メンテナンス管理の一括アウトソーシング化のニーズも高まってきております。

このような環境下において、当社グループは、24時間365日稼働のコールセンターを核としたすべての設備機器を対象とするサービスを強みとして、社内に蓄積されたノウハウやデータに基づき突発的な修理不具合を未然に防止するための保全メンテナンスや機器入替、また、環境改善を考えた省エネ等の提案営業を行うことで、お客様の潜在的ニーズを掘り起こすことに注力してまいりました。

また、自社メンテナンスエンジニアの多能工化（各種空調機器をはじめとして、それに付随する設備や吸排気設備等に幅広く対応できるようにする事）を推進することや新入社員・若手社員の早期育成を行うために、引き続き当社研修センターでの実機研修による人材育成を行ってまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、新たな大口顧客に対するサービスの提供開始及び既存顧客に対するメンテナンスサービスの提供範囲の拡大等による増加要因はあるものの、新型コロナウイルス感染症の影響により飲食業を中心に売上が減少したことや省エネ工事の伸び悩み等により8,402,378千円（前年同期比2.9%減）、売上原価6,535,152千円（前年同期比3.3%減）となりました。

また、販売費及び一般管理費は、新基幹システム導入に伴う減価償却費の増加等により1,745,840千円（前年同期比2.7%増）となりました。これらの結果、当第3四半期連結累計期間の営業利益は121,385千円（前年同期比37.1%減）となりました。

当第3四半期連結累計期間の経常利益は124,643千円（前年同期比35.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、サンキョーソナデジ株式会社の清算に伴う子会社清算損19,317千円を計上したこと等により74,028千円（前年同期比46.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ102,388千円増加し3,764,718千円となりました。主な要因は、現金及び預金が436,124千円、未成工事支出金が78,279千円増加した一方で、受取手形及び売掛金が400,371千円減少したこと等によりです。

また、固定資産は、前連結会計年度末に比べ18,472千円減少し1,166,510千円となりました。主な要因は、長期前払費用が31,065千円増加した一方で、投資有価証券が33,110千円減少したこと等によりです。

これらの結果、当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ83,915千円増加し4,931,229千円となりました。

②負債

当第3四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べ211,980千円減少し1,411,296千円となりました。主な要因は、未払法人税等が79,845千円減少したこと等によりです。

また、固定負債は、前連結会計年度末に比べ311,836千円増加し658,716千円となりました。主な要因は、長期借入金が318,345千円増加したこと等によりです。

これらの結果、当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ99,855千円増加し2,070,012千円となりました。

③純資産

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ15,939千円減少し2,861,216千円となりました。主な要因は、資本金及び資本剰余金がそれぞれ25,667千円増加した一方で、利益剰余金が73,369千円減少したこと等によりです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本日付で2021年5月期通期の連結業績予想を修正しております。詳細については、本日公表の「2021年5月期業績予想および配当予想の修正（復配）に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,136,551	1,572,676
受取手形及び売掛金	2,218,783	1,818,412
有価証券	—	53,713
未成工事支出金	44,242	122,521
原材料及び貯蔵品	49,904	39,621
その他	217,945	163,066
貸倒引当金	△5,097	△5,292
流動資産合計	3,662,330	3,764,718
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	229,661	221,197
土地	93,797	93,797
その他(純額)	31,701	22,805
有形固定資産合計	355,160	337,800
無形固定資産		
	362,634	375,549
投資その他の資産		
投資有価証券	146,807	113,696
長期前払費用	107,652	138,717
退職給付に係る資産	22,785	26,764
繰延税金資産	118,848	111,364
その他	76,016	67,538
貸倒引当金	△4,921	△4,921
投資その他の資産合計	467,188	453,161
固定資産合計	1,184,983	1,166,510
資産合計	4,847,313	4,931,229
負債の部		
流動負債		
工事未払金	858,883	842,978
1年内返済予定の長期借入金	40,036	91,619
未払法人税等	79,845	—
賞与引当金	110,000	71,177
その他	534,512	405,521
流動負債合計	1,623,277	1,411,296
固定負債		
長期借入金	—	318,345
退職給付に係る負債	145,851	155,029
資産除去債務	16,967	17,693
長期未払金	156,545	150,885
その他	27,515	16,763
固定負債合計	346,880	658,716
負債合計	1,970,157	2,070,012

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	590,985	616,652
資本剰余金	476,485	502,152
利益剰余金	1,820,399	1,747,030
自己株式	△274	△274
株主資本合計	2,887,595	2,865,560
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△15,167	△1,129
為替換算調整勘定	△4,743	△3,214
その他の包括利益累計額合計	△19,910	△4,343
非支配株主持分	9,471	—
純資産合計	2,877,156	2,861,216
負債純資産合計	4,847,313	4,931,229

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2020年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2021年2月28日)
売上高	8,651,428	8,402,378
売上原価	6,758,729	6,535,152
売上総利益	1,892,699	1,867,225
販売費及び一般管理費	1,699,721	1,745,840
営業利益	192,977	121,385
営業外収益		
受取利息	1,042	1,260
受取配当金	1,209	1,324
受取家賃	1,837	1,737
受取手数料	965	834
為替差益	—	640
その他	1,192	1,042
営業外収益合計	6,247	6,839
営業外費用		
支払利息	1,511	1,589
租税公課	1,750	900
為替差損	219	—
その他	1,234	1,091
営業外費用合計	4,715	3,581
経常利益	194,510	124,643
特別損失		
子会社清算損	—	19,317
特別損失合計	—	19,317
税金等調整前四半期純利益	194,510	105,326
法人税等	68,260	38,466
四半期純利益	126,250	66,859
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△13,233	△7,168
親会社株主に帰属する四半期純利益	139,483	74,028

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2020年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2021年2月28日)
四半期純利益	126,250	66,859
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,266	14,038
為替換算調整勘定	△4,571	3,832
その他の包括利益合計	△12,837	17,871
四半期包括利益	113,412	84,730
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	128,361	90,300
非支配株主に係る四半期包括利益	△14,948	△5,569

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。